

## 学校運営協議会議事録

校名	府立八尾北高等学校
校長名	岡本 泰弘

開催日時	令和4年1月31日(火) 15:30 ~ 17:00
開催場所	府立八尾北高等学校 西館 1階 会議室
出席者(委員)	岡田 耕治 会長・村上 自子 副会長・土橋 恵子 委員 高松 一仁 委員・森 英世 委員
出席者(学校)	校長・事務長・教頭・首席・各分掌長・各学年主任・各主担・初任者 合計(14)名
傍聴者	なし
協議資料	・令和4年度学校教育自己診断結果 冊子(3・2・1・保護者・教員) ・各分掌・学年の12月現在の目標進捗状況 冊子 ・進路状況 ・令和4年度学校経営計画 ・令和5年度学校経営計画(案)
備考	

議題等(次第順)
1. 校長挨拶 2. 委員会、出席者紹介 3. 事務局からの説明 4. 報告 (1)学校教育自己診断結果報告 ①3年 ②2年 ③1年 ④保護者 ⑤教職員 (2)重点目標達成状況報告 ①学習指導部 ②生活指導部 ③自主活動育成担当 ④保健指導部 ⑤ガイダンス部 ⑥総務部 ⑦人権教育主担 ⑧3年 ⑨2年 ⑩1年 5. 協議 (1)令和4年度学校経営計画達成状況(校長) (2)令和5年度学校経営計画策定に向けて(校長) 6. 連絡

## 協議内容・承認事項等(意見の概要)

### 1. 校長挨拶

### 2. 委員会、出席者紹介

### 3. 事務局からの説明

### 4. 報告

#### (1) 学校教育自己診断結果報告

##### ① 3年

- ・1年次は休校で6月から始まり、厳しいコロナ禍での生活であった。
- ・上記の状況もあり、生徒の学校生活の肯定率が複数項目で下がった。
- ・Chromebookを使う機会が増えた。

##### ② 2年

- ・2年目のコロナ生活で疲れが出たように見える。
- ・アンケート実施時期が修学旅行前であったのもあり、学校生活に対して肯定意見が多い。
- ・スカート丈、時程等に不満がみられる。

##### ③ 1年

- ・例年よりマイナスになった数値が多い。
- ・スカート丈、時程に加え観点別評価や廊下ロッカーの撤去などが原因と考えられる。
- ・進路に対する意識が低いことが課題である。
- ・Chromebookの使用が増えたため、図書館の利用が減少したとみられる。

##### ④ 保護者

- ・進路指導には満足度が高い。
- ・行事・授業見学の参加希望が多い。
- ・保護者への情報開示にさくら連絡網の使用を検討する。

##### ⑤ 教職員

- ・授業持ち時間・授業時間内での会議時間の確保を行ったが、教員の負担感は増えている。

##### ⑥ 総務部

- ・中学校訪問やHPで積極的にアピールを行った。
- ・選択科目が中学生の進路決定に影響があるようである。
- ・次年度もPTA会議を積極的に行う予定である。

##### ⑦ 人権教育担当

- ・課題のある生徒・オアシス生徒への支援体制の強化を図っている。
- ・地域連携は良好である。

##### ⑧ 3年

- ・「仲間を大切に」を学年目標にした。コロナ禍のヒステリックな状態から緩和してきた。

##### ⑨ 2年

- ・「インプットからアウトプットに」、「当たり前を引き上げる」を学年目標にした。
- ・修学旅行に不安があった者もあり、20名強がキャンセルした。
- ・遅刻・欠席・エスケイプなどが課題となっている。

##### ⑩ 1年

- ・「Cheer up」を学年目標にした。
- ・周りに流されやすい者、問題行動を起こす者が多い。
- ・遅刻数が目標を大幅に上回った。
- ・進路意識向上のため、授業を大切にすることを身に付けさせたい。

#### 【委員より】

- ・保護者アンケートの回収率が高い。
- ・校則に対しての不満は一定の期間が空けば落ち着くのではないか。
- ・他教員の授業見学を積極的に行っているにもかかわらず、生徒はそう捉えていないのはなぜか。  
→生徒は他教員が見学していることに何も感じていないように思われるが、教員側が授業改善しようとする意欲は見せられていると考える。
- ・保護者連絡で工夫していることはあるか。  
→母語への翻訳や容易な言葉への変換、ルビ振りなどを行っている。
- ・容易な言葉遣いは、誰にとっても読みやすくなるため、様々な文書で採用してよいのではないか

## (2) 重点目標達成状況報告

### ①学習指導部

- ・40期から新カリキュラムとなり、科目選択の単純化に成功した。
- ・Chromebook使用の肯定率が高いが、図書館も引き続き利用させたい。

### ②生活指導部

- ・懲戒・遅刻数が増えた。複数回の指導を受ける者もいる。
- ・指導に対する肯定率は高いと考える。

### ③自主活動育成担当

- ・学校見学会前の掃除に保健委員が参加するなど、委員の活躍が多い。
- ・文化祭・体育祭の満足度が高いが、積極的でない生徒の対応に課題がある。

### ④保健指導部

- ・環境整備に注力している。
- ・耳鼻・眼科検診を実施した。
- ・個別の支援体制の充実化を図っている。

### ⑤ガイダンス部

- ・徐々に説明会などもコロナ前の行事が行えるようになってきた。
- ・3年生の進路は現時点で概ね決まっている。
- ・保護者への受験・奨学金などの説明会は積極的に行っている。
- ・38期の進路状況…四年制大学は総合型での合格者が多い。また、文系が多い。短大は保育系が多い。

就職は一時内定率が85%であった。

## 5. 協議

### (1) 令和4年度学校経営計画達成状況

- ・今年度よりコロナを踏まえた上での評価を行うようにしたい。
- 委員からの意見はなく、承認された。

### (2) 令和5年度学校経営計画策定に向けて

- ・総合学科の特性は変化なし。

#### 【委員より】

- ・外国ルーツの生徒と交流あるのはよい。
- ・大阪わかば高校の各国の絵本の読み聞かせや文化の紹介などは参考になるのではないかな。
- ・様々な活動ができる柔軟な部活動があってもよいのではないかな。
- ・ゆうとおんがピオトープで活動している。地域団体との活動の場があれば参加したい。
- ・学食は障がい者の働く場にしたい。
- ・文化祭に人数制限がなくなれば参加したい。
- ・教員同士の情報共有を行い、同じ姿勢で指導する体制を望む。
- ・生徒だけでなく教員同士が寄り添える環境づくりが重要である。
- ・遅刻・エスケイブは桂小学校でも問題となっている。改善されれば取り組み内容の共有を行いたい。
- ・アンケートの「マナー指導がなされている」に対して、マナー指導は教員全員で行うべきものである。
- ・教員同士の対話を大切にしてほしい。
- ・人権尊重に対する目標の実現を願いたい。

## 6. 連絡

- ・岡田委員長・村上委員・八木委員が任期満了のため、退任となる。

#### 【委員より】

- ・中学生視点でも、進路を公開しているのがよい。
- ・コロナ禍で生徒の様子はどう変わったか？  
→遅刻・欠席を容易にってしまう、規範意識が低くなっていると感じる。38期生は「話を聴く」姿勢が良くなっているが、社会に対して反発が起こらないか心配である。

## 次回の会議日程

日時	令和 5年 6月 調整中
会場	府立八尾北高等学校 西館 1階 会議室